



手代木中だより

光輝学園

Chance Challenge Creative

つくば市立手代木中学校



令和7年10月24日 No.4

第二学期がスタート

記録的な猛暑と言われた今年の夏でしたが、季節は巡り、秋が一気に深まってきました。最近では「四季ではなく二季」と言われていますが、秋の夜長を満喫したいものです。

さて、学校では二学期の始業と同時に体育祭の練習が始まり、毎日生徒たちの活気あふれる声が聞こえる日々を送っていました。先日はたくさんの保護者の皆様に来校いただき、盛大に第46回体育祭を開催し、無事に終わられたことに安堵するとともに、感謝申し上げます。短い全体での練習期間に半日開催、そして種目数も減らしたため少し寂しい体育祭になるのかと思っていました。しかし、生徒たちのエネルギーは熱く、毎年のように大変盛り上がった体育祭となりました。特に9年生が随所にリーダーシップを発揮し引っ張ってくれたことが印象に残りました。

光輝学園つくば市立手代木中学校長 四位 悟

第46回体育祭

10/18 体育祭が実施されました。今年のスローガンは「信じた先には 勝利への道～輝き放つ4色の絆」です。今年は暑熱対策として10月中旬の開催としました。練習の期間と当日は快適な気候の中で実施できました。



市・県南新人大会

9年生からバトンを受けた7,8年生、つくば市の高い壁に阻まれた部もありましたが、勝ち上がって上位大会に駒を進めた部もたくさんありました。



部活動地域展開

つくば市では部活動地域展開のロードマップを示しており、令和8年8月以降、休日の部活動を行う教員をゼロにする目標を掲げています。本校では先取りして今年度の新人戦以降、教員としての立場では関わらない（運動部中心）を実施しています。私見になりますが、部活動が人間形成や学校の教育活動に与える影響は大きいと考えております。世の中の流れはありますが、今後もつくば市や保護者の皆様の協力を得ながら、子どもたちを中心に据えた方向性を模索していきたいと考えております。